

# 新風会

会派代表者 上田義定  
所属議員 本田順也  
所属議員 永田光臣



質問者  
ながた みつおみ  
永田光臣

## コロナ問題について

### ・これまでの対応

**Q** 本市経済への影響は。

**A** 特に宿泊業や飲食業など観光・サービス業をはじめ、スポーツジムやカラオケなどの娯楽業、旅客運送業、土産品製造販売卸業、アパレル関係の事業、小売業への影響が大きい。農林水産業では肉用牛の枝肉価格、花き、魚価の低迷などかなりの分野で影響が出ている。

**Q** 国民一律10万円の特別定額給付金の申請、給付状況は。

**A** 6月3日現在、1万9914世帯のうち1万9141世帯、96%が申請済み。給付済みは1万9027世帯で95%。

### ・これからの対応

**Q** 小・中学校での感染防止策は。

**A** 小・中学生の学校生活では3密回避のため、体育館での集会は短時間にし、教室の換気を徹底。机の間隔を空ける、マスク着用、給食時は机を向かい合わせにしない。行事の時間短縮、延期や中止など可能な限り感染症対策をしている。

**Q** 長い休校により授業の遅れが心配だが本市の対応は。

**A** 4～5月の臨時休校で授業時数が不足しており、今年度は夏休みを短縮し、7月21～31日は休日を除き授業日として対応したい。

**Q** 国で議論になった9月入学に対する教育長の見解は。

**A** 9月入学については以前、大学があわせようとする動きがあったが、実現に至っていない。コロナ問題で教育格差をなくすため議論されたようだが、議論されること自体は意義あることだと思うが、大きな社会変革を含んでいるため、慎重に時間をかけて議論してほしい。

**Q** 精霊流しや花火大会などの今後の行事の方向性は。

**A** 花火大会は中止。今年は実施協議会による精霊流しは行なわれませんが、初盆の家庭で個人的に実施されることもあるため、部分的には対応したい。

# 実践クラブ

会派代表者 北浦守金  
所属議員 森園浩太郎  
所属議員 馬渡光春  
所属議員 生田忠照



質問者  
きたうら もりかね  
北浦守金

## 新型コロナウイルス感染症対策について

### ・経済支援

**Q** あらゆる業界に影響が出ているが、雇用の状況は。

**A** 管内の有効求人倍率が前年の1.23倍が0.84倍に低下。コロナの情勢次第ではさらに低下する可能性があると聞いている。雇い止め、派遣切りなどの詳細な数値は公表されていない。

**Q** 出前・テイクアウト支援事業は、市民にもお店側にとっても好評である。市民に特別定額給付金を使ってもらうとさらに効果が上がるので、プレミアム付商品券も含め、周知してほしい。

**A** 特別定額給付金約42億円をいかに地元で消費してもらうか、アイデア次第。これからの政策的な課題と認識している。

### ・学校教育への影響

**Q** 保護者の収入減などの本市の状況は。

**A** 少なからず影響はある。市産業部で事業継続支援金の給付事業、市教委で就学援助制度の審査基準一部緩和など家庭負担の軽減を図る。

**Q** 三会中学校の卒業生がマスクを学校に寄贈したという大変いい話を聞いた。

感染症対策のマスク、消毒液などの必需品は足りているのか。

**A** 4月当初は非常に心配したが、各方面からの支援もあり、マスク不足の危惧は少しずつなくなってきた。

### ・緊急事態宣言解除後

**Q** 解除後、平時の教育環境を維持する必要がある。市教委、学校、保護者との対策等々の連携は。

**A** 校長会を通じて学校側とは連携を取り、保護者には毎日の検温、健康チェックの報告など年度当初から続けている。

**Q** 解除後に少しずつでも動き出さないと経済は回っていかないと聞かす。

**A** 感染防止を基本に市民の行動範囲も広げないといけない。状況を見極めながら、市民交流、イベント等を夏に向けて拡大していきたい。